

抗 悪 性 腫 瘍 剤 治 療 プ ロ ト コ ー ル 一 覧

津田沼中央総合病院

2026.6.8.更新

適応疾患	療法名	薬剤 1日投与量・方法	投与時間	投与日	投与ルート	投与間隔、総コース	主な副作用	適応
前立腺癌	DTX	DTX 75mg/m ² /日	1時間かけて	DAY1	点滴静注DIV	3週に1回投与	骨髄抑制、悪心・嘔吐、倦怠感、脱毛、末梢神経障害	アンドロゲン非依存性前立腺癌
	UFT単剤	UFT 300－600mg/body/日 1日2－3回に分割経口投与		連日		連日投与	間質性肺炎、肝機能障害、骨髄抑制、悪心嘔吐、腎障害、下痢	
	オラパリブ療法	オラパリブ 1回300mg 1日2回		連日		連日内服	骨髄抑制、間質性肺炎、静脈血栓塞栓症、感染症、悪心嘔吐、倦怠感、下痢、食欲不振、味覚異常	BRCA遺伝子変異陽性の遠隔転移を有する去勢抵抗性前立腺癌
	カバジタキセル療法	カバジタキセル 25mg/m ² /日 ブレドニゾン錠 10mg/日	1時間かけて	DAY1 連日	点滴静注DIV 経口投与	3週に1回投与	骨髄抑制、感染症、悪心・嘔吐、下痢、便秘、味覚異常、倦怠感、脱毛、無力症、末梢神経障害	外科的又は内科的去勢術を行い、化学療法治療後進行又は再発が確認された前立腺がん
	エンザルタミド+タラゾパリブ併用療法	エンザルタミド 160mg/回/日 タラゾパリブ 0.5mg/回/日		連日 連日	経口投与 経口投与	連日内服 連日内服	骨髄抑制、間質性肺疾患、血栓塞栓症、二次性悪性腫瘍、食欲不振、悪心、脱毛、疲労、無力症	遠隔転移を有する去勢抵抗性前立腺癌 中等度の腎機能障害のある患者（eGFR30mL/min/1.73m ² 以上60mL/min/1.73m ² 未満）では、1日1回0.35mgを開始用量とする
前立腺小細胞癌	CPT-11+CBDCA療法	イリノテカン 60mg/m ² カルボプラチン AUC5 ※5mg×{GFR(Crで代用)+25}	90分 60分	DAY1.8.15 DAY1	点滴静注DIV 点滴静注DIV	1コース28日間 PDまで	骨髄抑制、間質性肺炎、食欲不振、悪心・嘔吐、肝機能障害、腎障害、脱毛、倦怠感、下痢、腹痛、便秘、口内炎、発疹、末梢神経障害、発熱、浮腫	
	ETP+CBDCA療法	エトポシド 80mg/m ² カルボプラチン AUC5 ※5mg×{GFR(Crで代用)+25}	60分 60分	DAY1-3 DAY1	点滴静注DIV 点滴静注DIV	1コース21日間 PDまで	骨髄抑制、間質性肺炎、食欲不振、悪心・嘔吐、肝機能障害、腎障害、脱毛、倦怠感、下痢、腹痛、便秘、口内炎、発疹、掻痒感、末梢神経障害、発熱、浮腫	